

1 本年度の重点目標

- ① 社会の変化に応じた教育活動の推進
- ② 多様な他者と関わる力の育成
- ③ 社会で生きて働く資質・能力の確実な育成と進路実現に向けた支援の充実
- ④ 安心・安全な居場所としての環境整備
- ⑤ 教育の質を高め、学びを保障するための資質・能力の向上対策の研究・実施

2 自己評価結果に対する学校関係者評価

A 達成している B おおよそ達成している C あまり達成していない D 達成していない

評価分野	評価項目	自己評価		学校関係者評価	
		自己評価結果	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の適切さ
管理運営	社会の変化に応じた教育活動を推進している。	B	・生徒の出席率の低下が見られる。授業のみならず、行事や諸活動についても意義や目的を共有し、生徒の成長を促す。 ・本校の特色や取組を保護者、中学校、地域に向けてより積極的に発信していく。	B	A
学校関係者評価委員会における意見	学校に来られない生徒のためのオンライン授業の具体化について、さらに検討を進めてもらいたい。				
学習指導	教育の質を高め、学びを保障するため、資質・能力の向上対策を研究・実施している。	B	・授業力向上に向けた取組を充実させ、魅力ある授業を展開する。 ・総合的な探究の時間における効果等を検証するとともに、学び合いを通して、意欲の向上を図る。 ・個に応じたより効果的な生徒支援に向けて、組	B	A
学校関係者評価委員会における意見	総合的な探究の時間を中心に、簡単に検索に頼ってしまい自ら考えなくなっているようにも感じる。教員からの働きかけやテーマの与え方などの工夫次第で生徒に考えさせることは可能である。				
生徒指導	多様な他者と関わる力を育成している。	B	・授業や特別活動での場面設定等を工夫し、円滑な人間関係を構築できる能力を育む。 ・自己肯定感を高める適切な声かけ、指導を通して、他者を思いやる態度を育てる。	A	A
学校関係者評価委員会における意見	教員と生徒の距離が近く、何でも相談できる雰囲気は今後も続いて欲しい。活発に活動したい生徒にとっても思い出となる行事があると良い。				
進路指導	社会で生きて働く資質・能力の確実な育成を行い、また、進路実現に向けた支援を充実させている。	A	・進路の手引きを積極的に活用し、早期に進路意識の向上を図る。 ・チューター制を活用し、卒業年次との関わりを充実させる。 ・進路規程の改善・周知に取組む。	A	A
学校関係者評価委員会における意見	福祉関係の科目も設置していることから、それが資格取得に繋がれば、なお進路活動に役立つのではないかと。				
環境整備	安心・安全な居場所としての環境を整備している。	A	・施設設備の管理に加え、個々の相談・支援体制も充実しており、防災への備えも進んでいる。 ・積極的に教育・福祉等の関係諸機関と協働した支援活動を行っていく。	A	A
学校関係者評価委員会における意見	生徒一人ひとりのために、生徒指導、生徒支援、進路指導がよりよく連携できる体制づくりをして欲しい。				

3 次年度の課題と改善方策

次年度の課題	改善方策
① 特色を生かした教育活動	自己肯定感の涵養を図る教育の充実と、学校の魅力の積極的な発信。
② 個に応じた指導・支援の充実	基本的な生活習慣と充実した学校生活が進路実現に繋がることを伝えていく。
③ 協働的な学びの推進	授業内、ホームルーム活動等を通して、他者を意識し尊重する教育を充実させる。

令和6年度 学校評価アンケート 集計結果

※ 保護者、生徒、教員とも令和6年12月に実施
 ※ 質問は対象により異なる表現で質問しています。

回答数

保護者 68

生徒 120

教員 40

回答の内訳

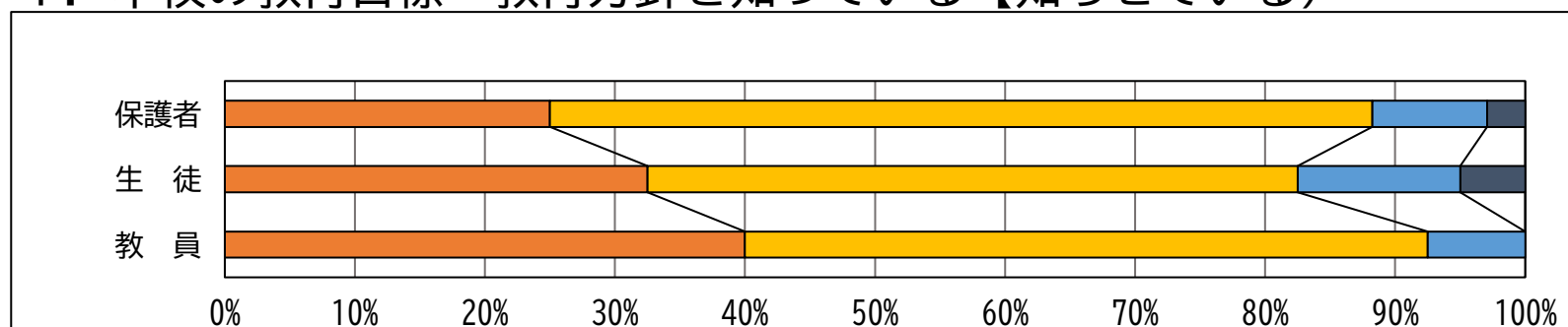
よく当てはまる

だいたい当てはまる

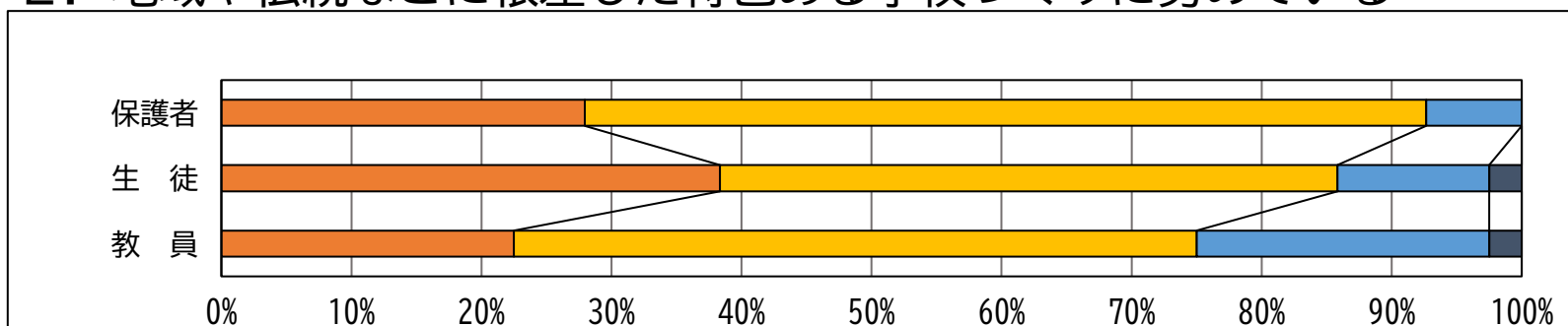
あまり当てはまらない

当てはまらない

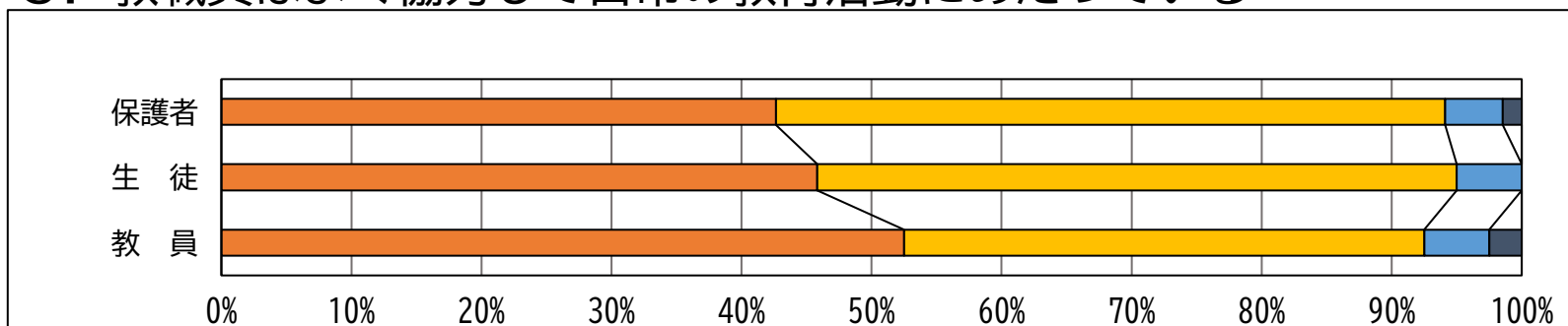
1. 本校の教育目標・教育方針を知っている【知らせている】



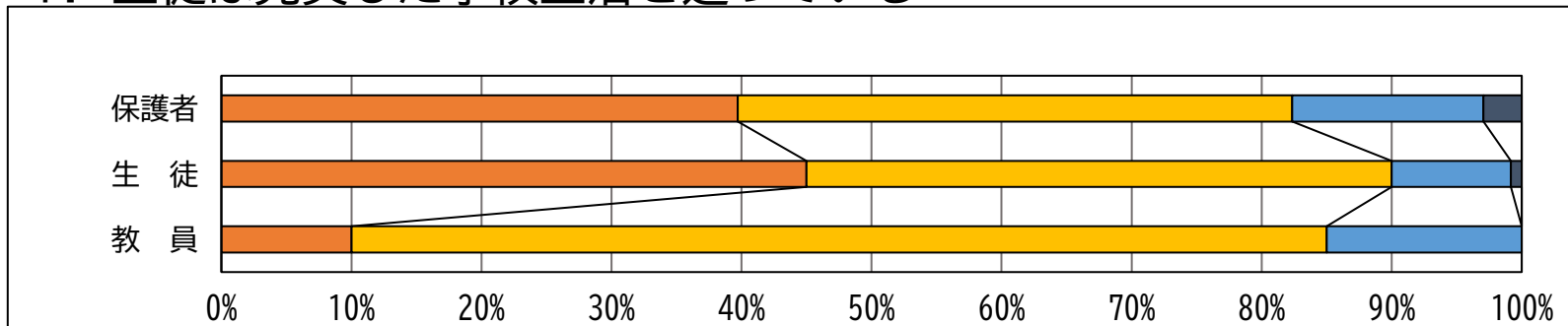
2. 地域や伝統などに根差した特色ある学校づくりに努めている



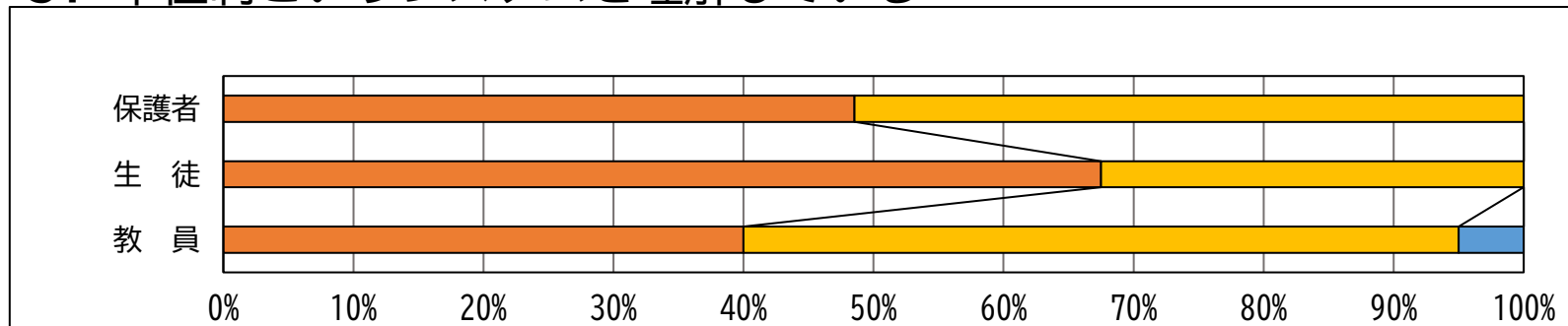
3. 教職員はよく協力して日常の教育活動にあたっている



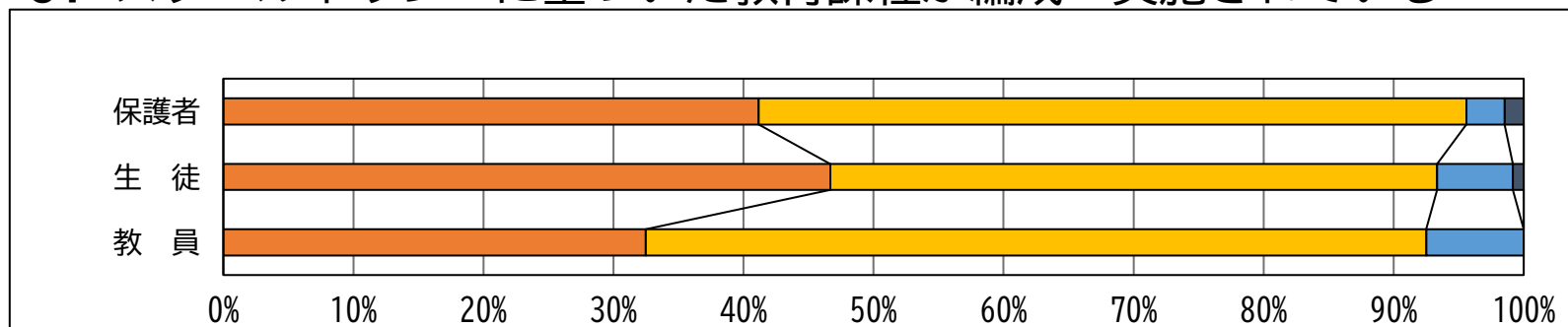
4. 生徒は充実した学校生活を送っている



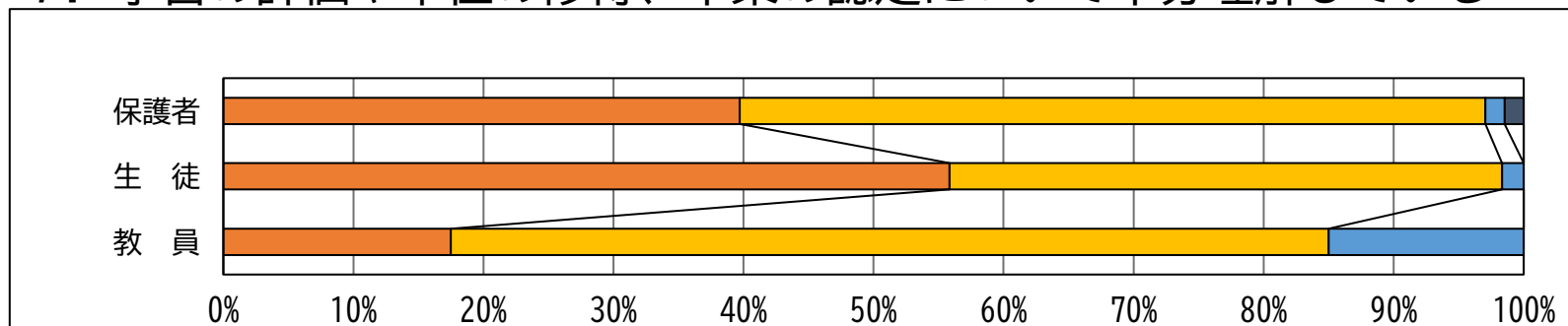
5. 単位制というシステムを理解している



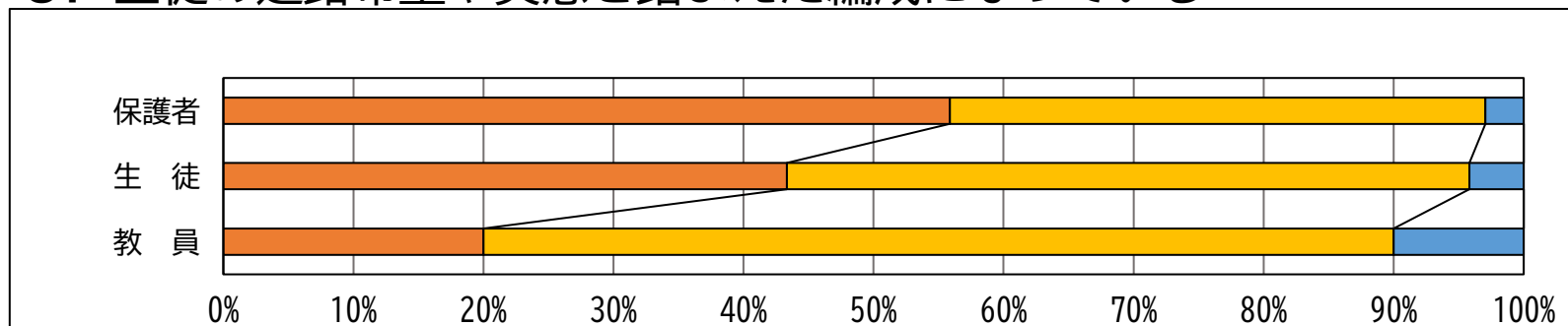
6. スクールポリシーに基づいた教育課程が編成・実施されている



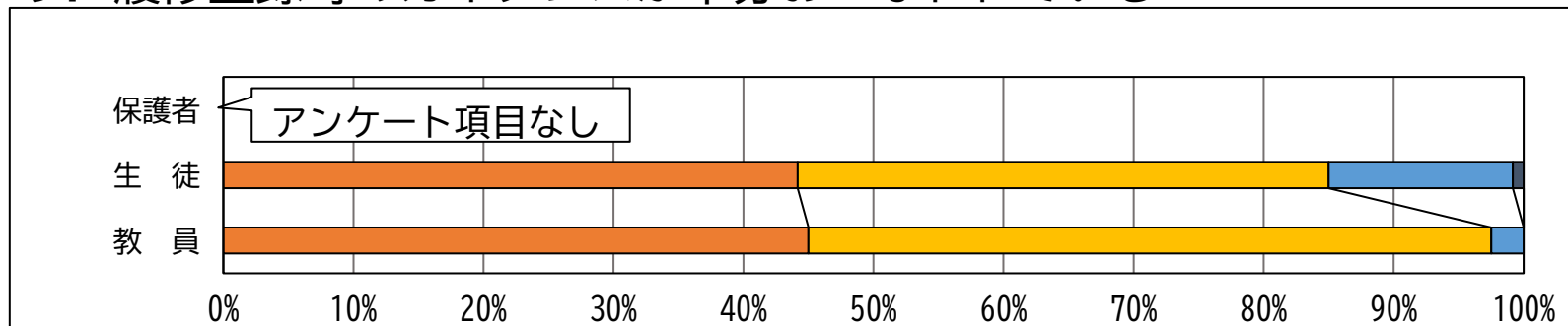
7. 学習の評価や単位の修得、卒業の認定について十分理解している



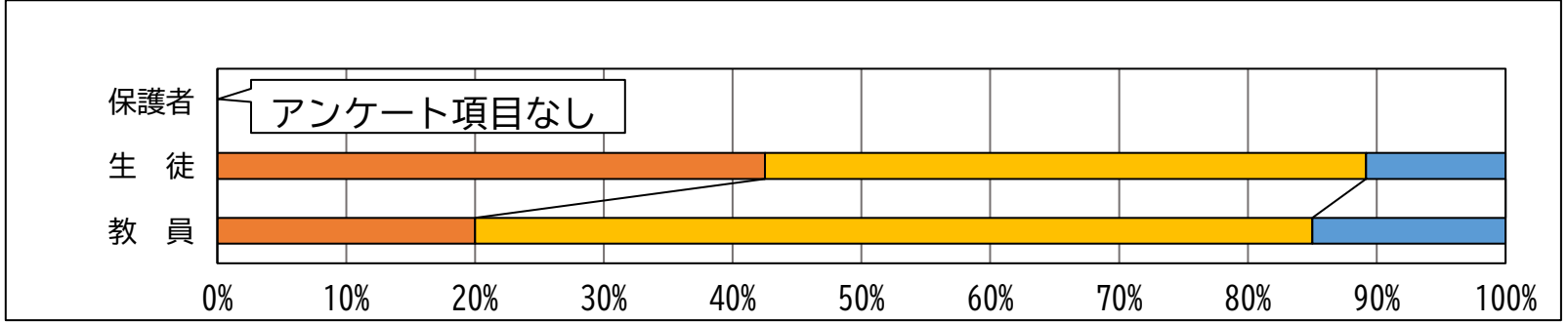
8. 生徒の進路希望や実態を踏まえた編成になっている



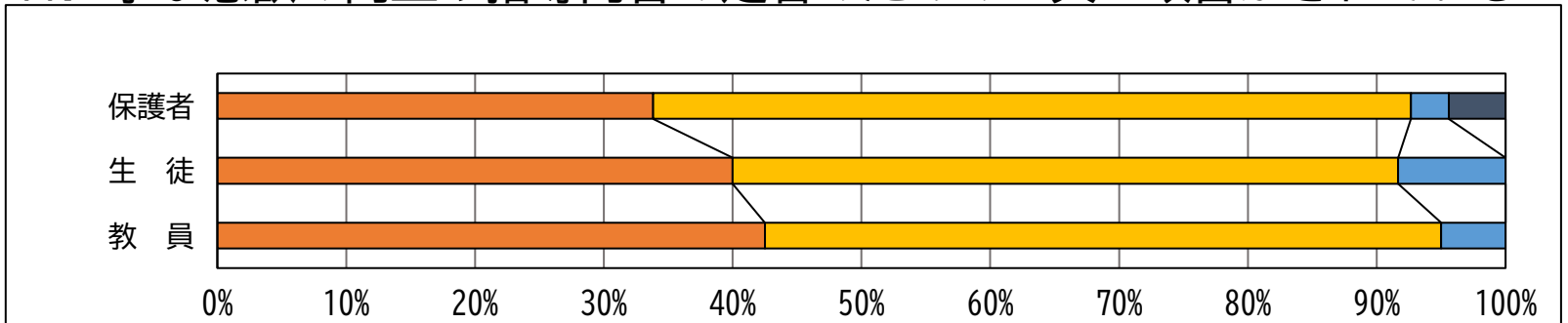
9. 履修登録時のガイダンスが十分おこなわれている



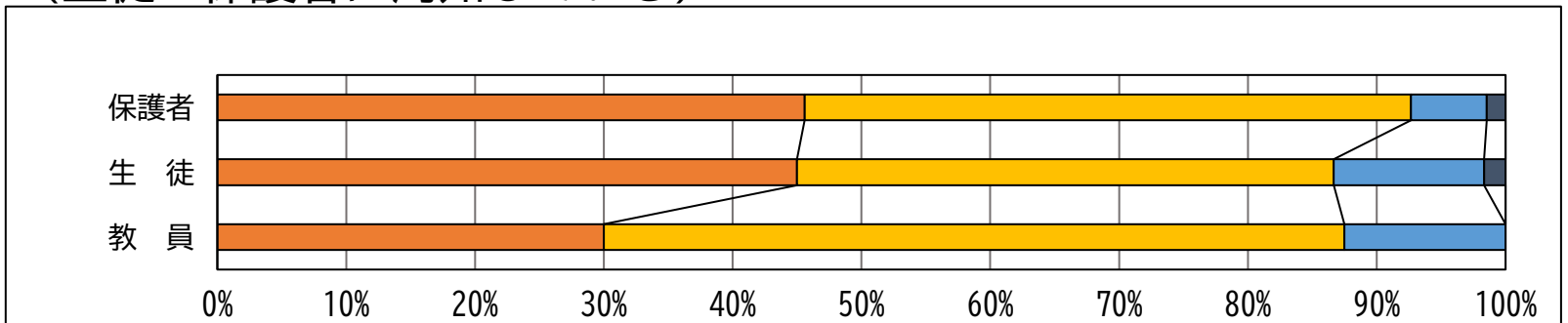
10. 学習の手引き（シラバス）は活用しやすいものになっている



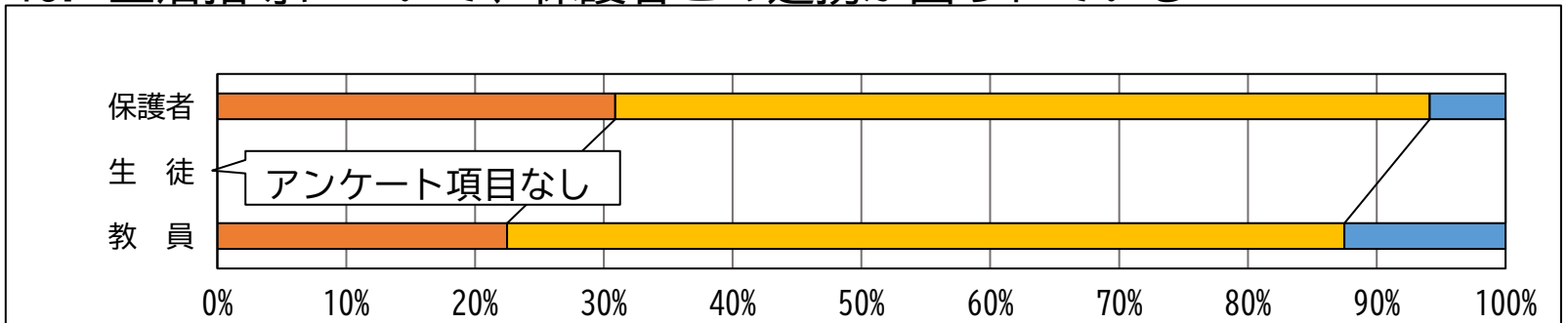
11. 学ぶ意欲の向上や指導内容の定着のための工夫・改善がされている



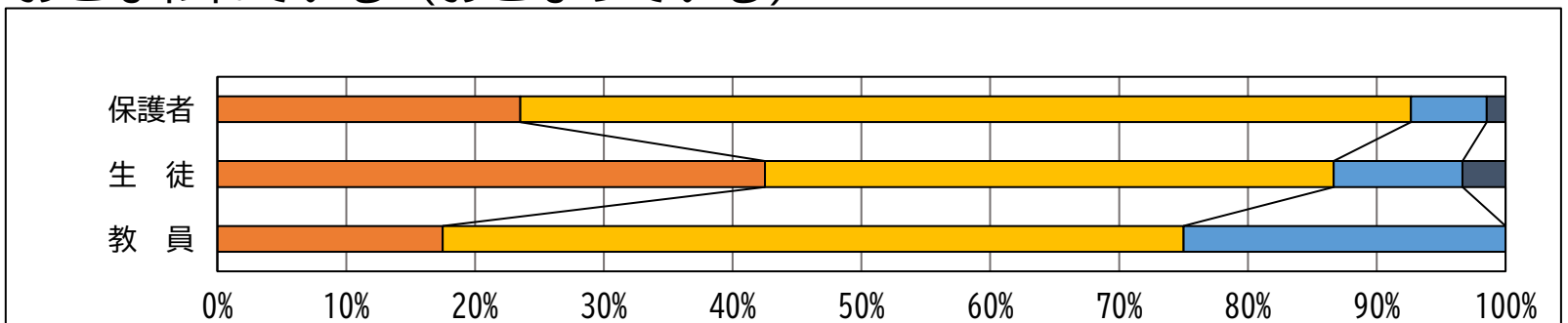
12. 生活指導についての細かい規則を設けていない理由を知っている（生徒・保護者に周知している）



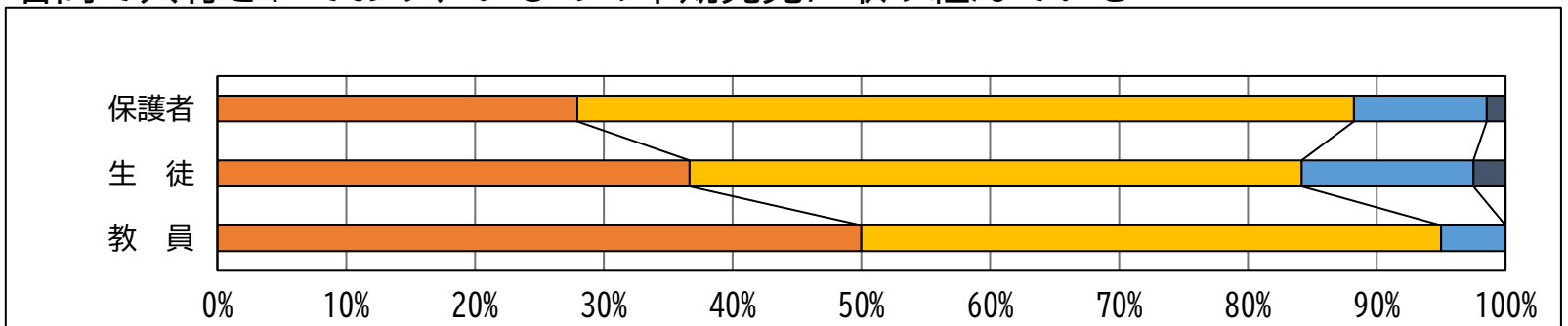
13. 生活指導について、保護者との連携が図られている



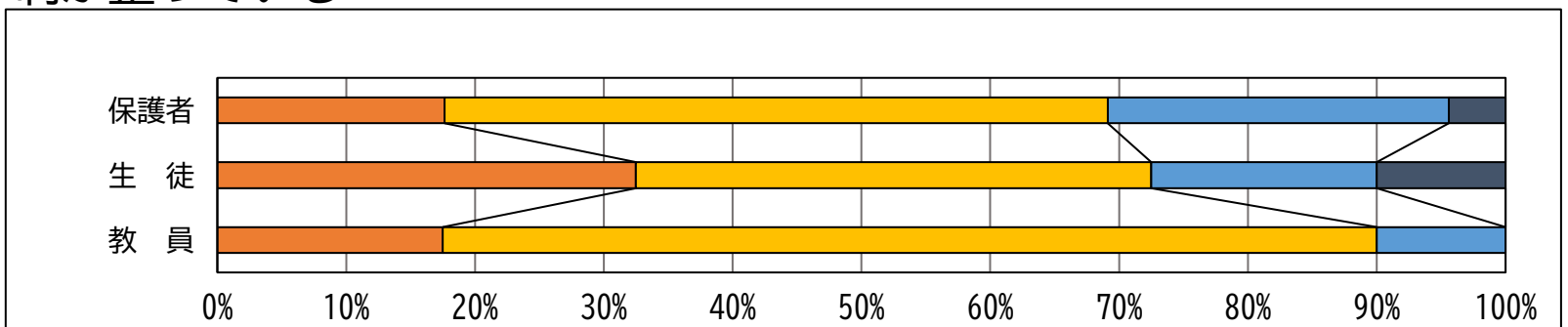
14. 挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に向けた指導がおこなわれている（おこなわれている）



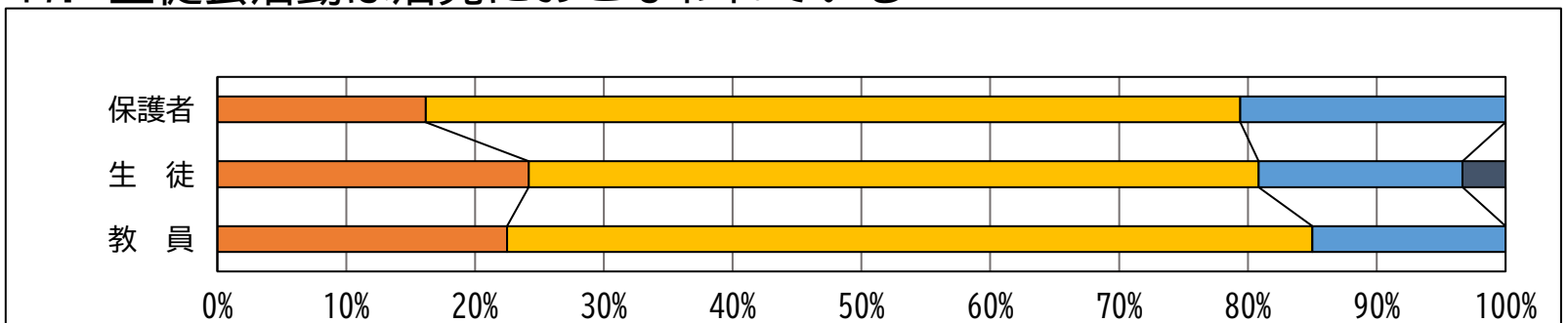
15. 学校として、いじめの問題に対する取り組み方針が職員間、および職員と保護者間で共有されており、いじめの早期発見に取り組んでいる



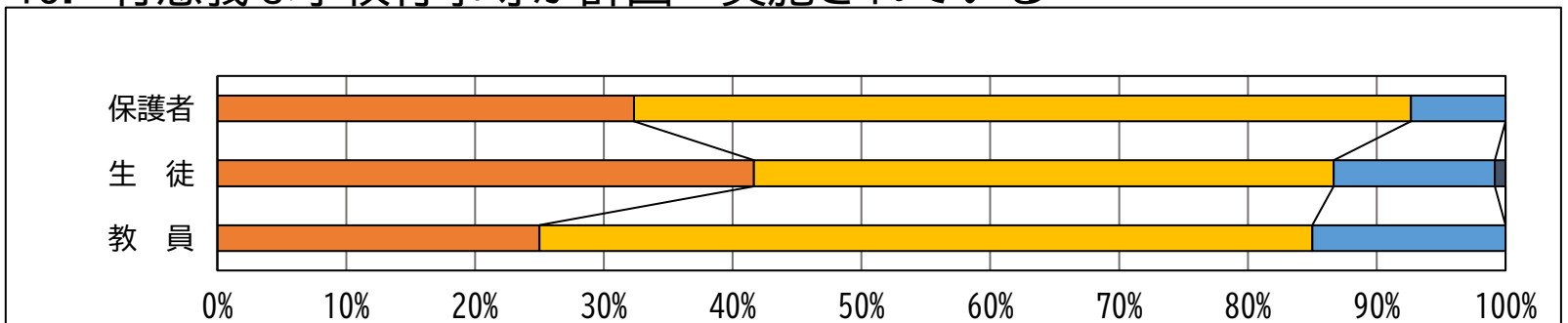
16. 部活動について、生徒が意欲的に発起や登録、活動ができる支援体制が整っている



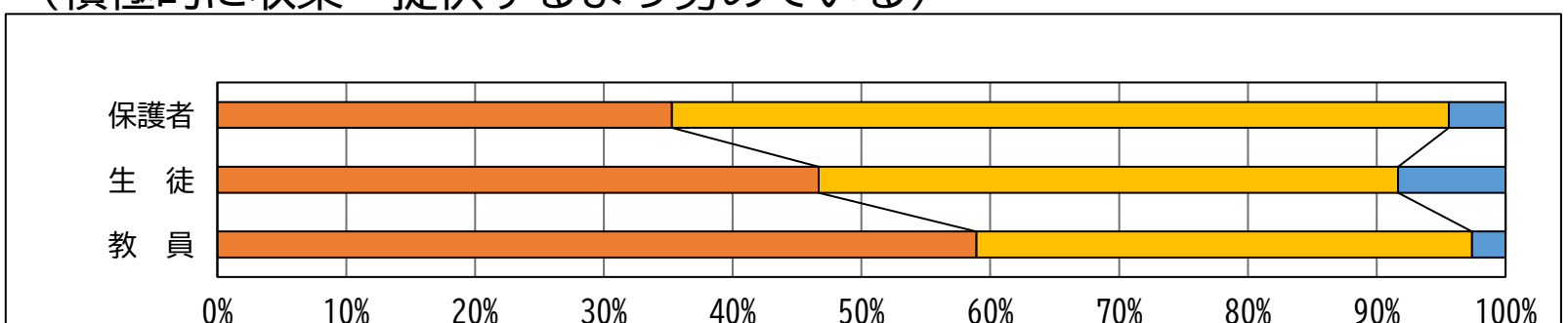
17. 生徒会活動は活発におこなわれている



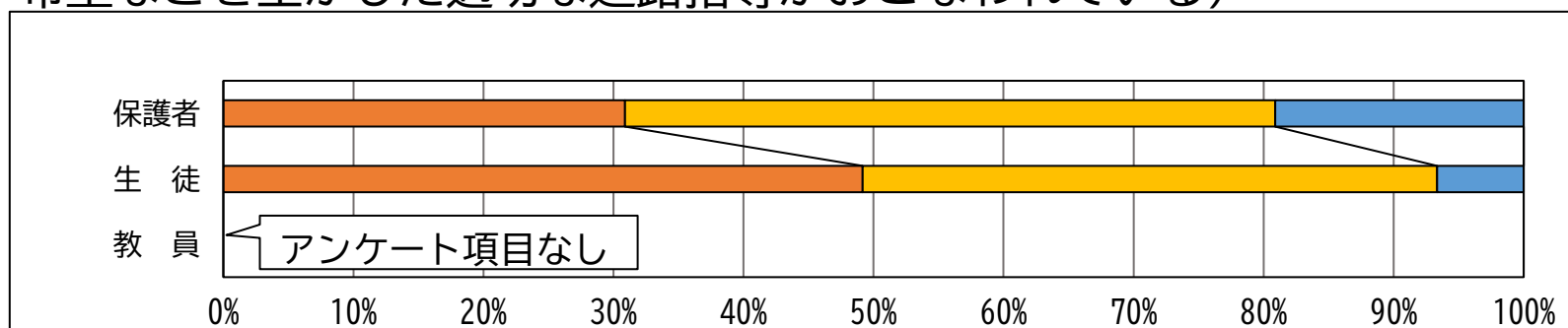
18. 有意義な学校行事等が計画・実施されている



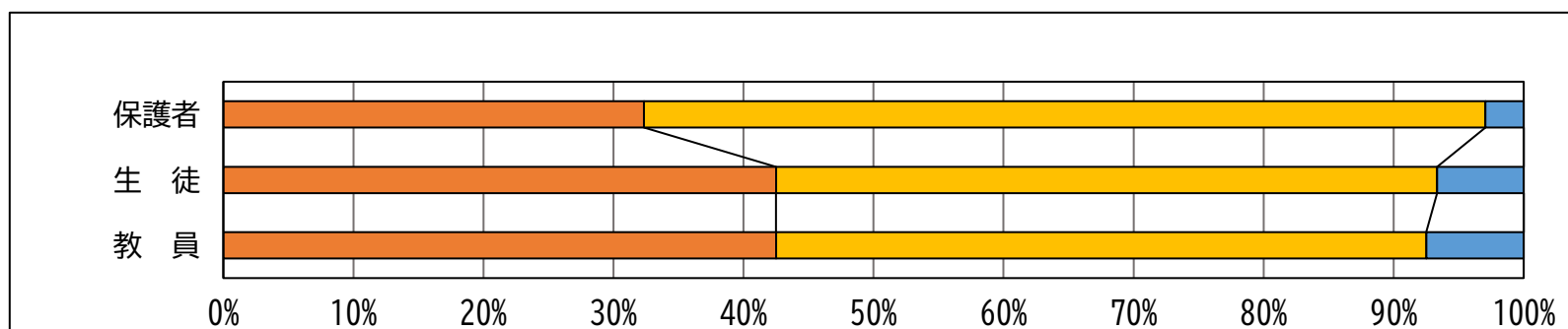
19. 進路に関する情報が適切に提供されている
(積極的に収集・提供しよう努めている)



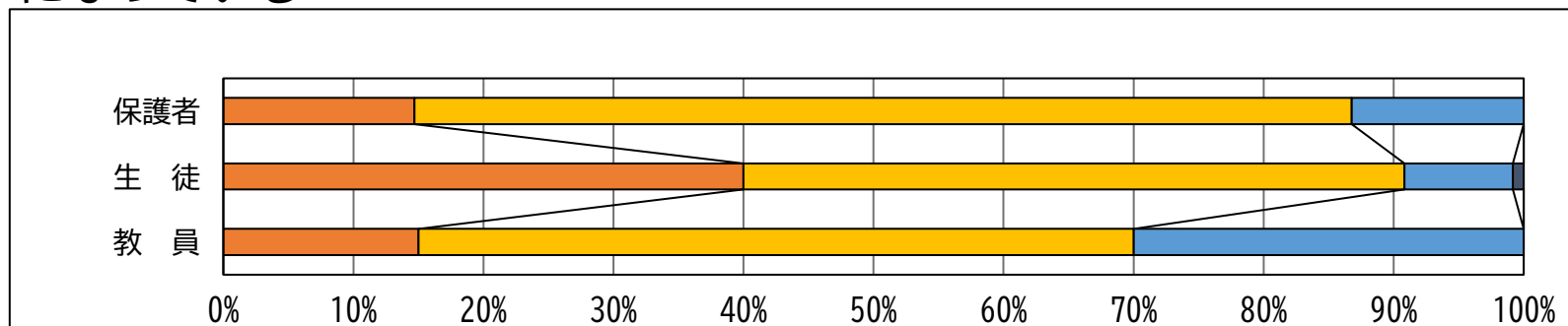
20. 進路についてお子さんと話し合っている（生徒一人ひとりの適性や希望などを生かした適切な進路指導がおこなわれている）



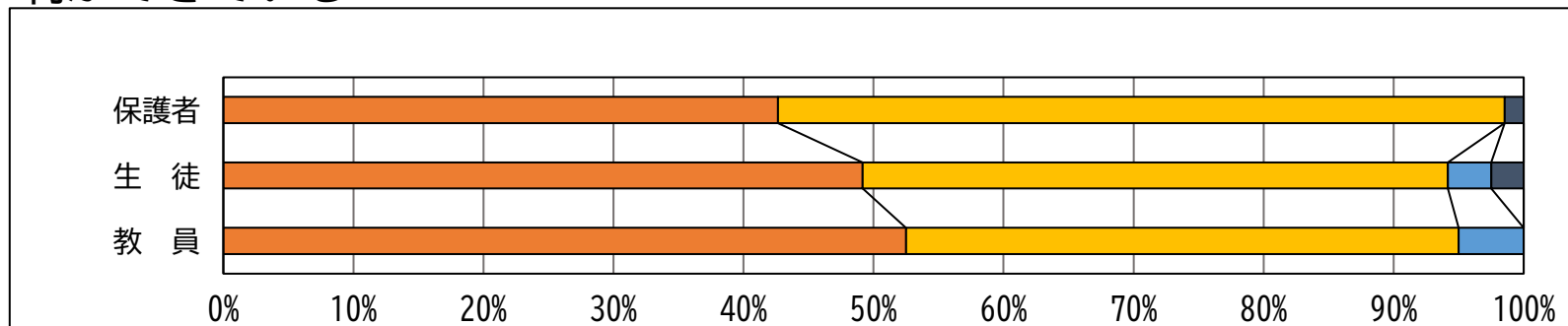
21. 進路目標の明確化に向けた適切な指導がおこなわれている



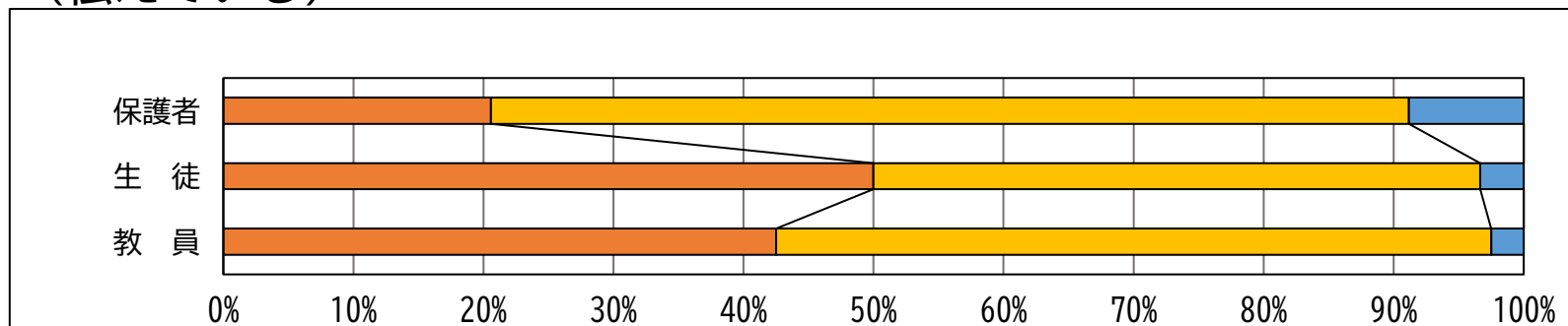
22. 「総合的な探求の時間」は、生徒の自己有用感の慣用に有効なものになっている



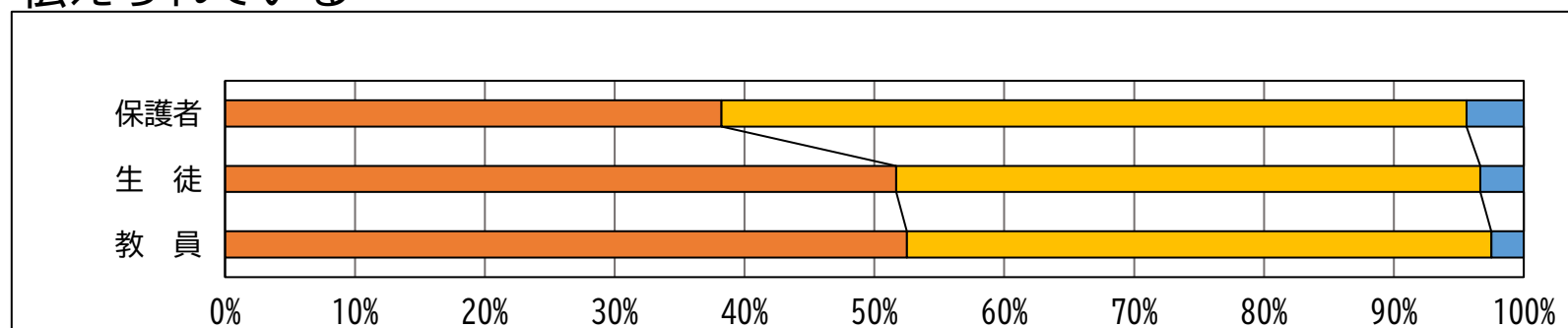
23. 教員やカウンセラーが必要な時に相談に応じてくれる（応じる）体制ができている



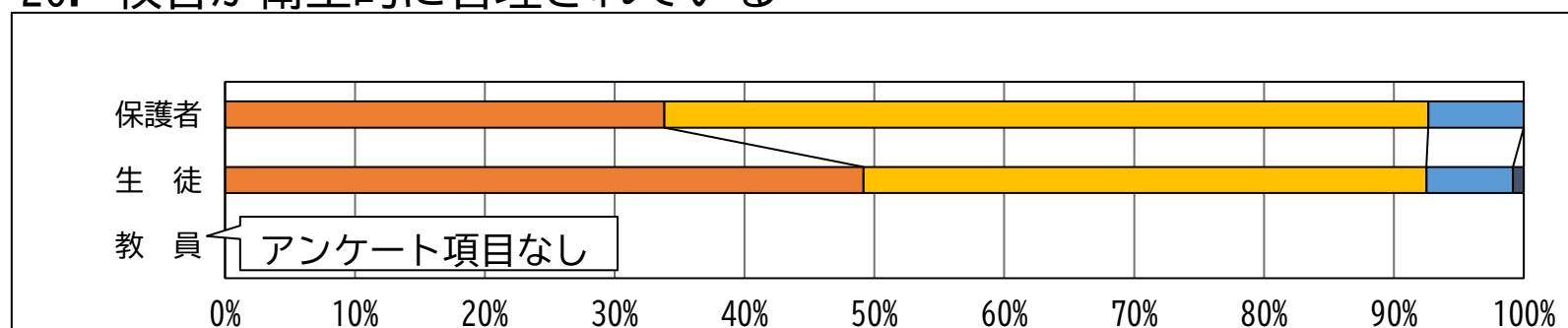
24. 本校から災害・非常時の避難方法や連絡方法が伝えられている（伝えている）



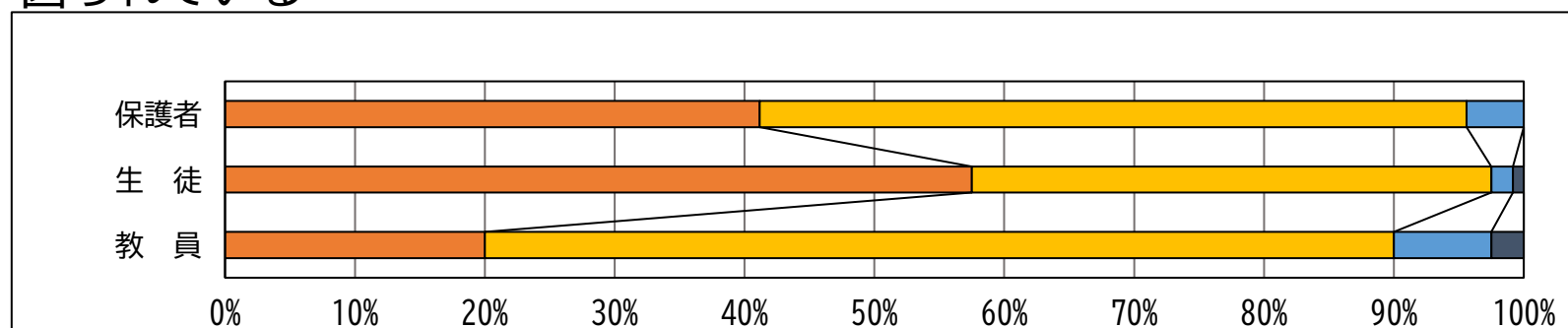
25. 学校便り・ホームページなどによって、本校の情報は家庭に適切に伝えられている



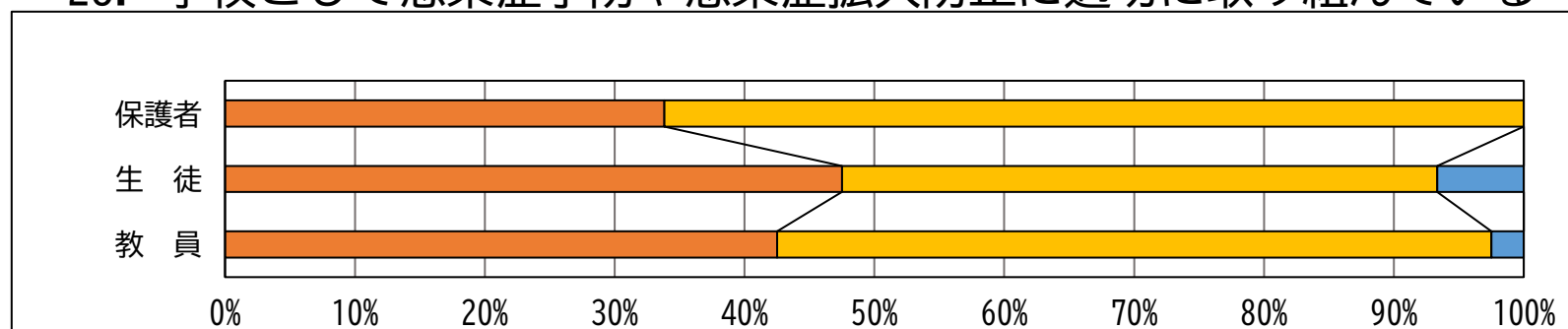
26. 校舎が衛生的に管理されている



27. 校舎やグラウンドなど生徒が学習しやすい施設・設備の充実が図られている



28. 学校として感染症予防や感染症拡大防止に適切に取り組んでいる



保護者の自由記述には本校の教育活動に対して肯定的な御意見が多く寄せられました。御協力ありがとうございました。